



並木中等story

令和2年6月23日号

SNSでの言葉は気をつけて！

ライン，ツイッター，ショートメールなどSNSで連絡を取る人もいます。ここで気をつけてほしいのが，言葉の使い方です。「バカなことしたなあ。」との言葉が誤解を生じさせました。対面で発せられた場合は表情や言葉の雰囲気も分かり，問題にならなかったでしょう。しかし，同じ言葉がメールではどうでしょうか。文字だけであると，表情も雰囲気も伝わりません。皆さんはどう受け取るでしょうか。誤解が生じやすいことが分かります。ある二人はこのことで大きなげんかとなっていました。



また，他校の生徒で「なぐってやる。」と友達にラインで送信した人がいました。送られた生徒の母親がそれを偶然見て，警察に相談，送信した生徒が，いじめ，おどしの容疑で取り調べられ，学校でも騒ぎになったことがありました。送信した生徒は軽い気持ちで送信したそうです。

SNSでの言葉は慎重に用いてください。

ブライトホール

(自学自習ができます)

《並木中等の感染防止対策》

- 昇降口でサーモグラフィー等を用いて体温を測ります 健康観察を行います
- 登校後も含め，機会あるごとに手洗いをします 各階に消毒液を設置します
- マスクを着用し，教員と生徒が近い場面はフェイスシールドを使用します
- 教室の両側の窓，ドアを一部開け，換気をします 今後，扇風機も設置します
- 生徒どうしが対面する授業は当面控えます